



サ

ク

ツ

とさくま

4

かじり



Sakuma

×

awabi



●アワビプロジェクトとは

浜松市からNPOがんばらまいか佐久間への委託事業として展開しています。中山間地域に新たな産業を興したいという考えから開始されました。旧佐久間給食センターを利用して佐久間の住民の方々が中心となって現在はアワビを約2,000匹養殖しています。地域の住民主体の運営を行政がサポートして、平成31年4月からの民営化と年間1万匹の生産を目標に活動しています。アワビカレーや貝殻を使ったアクセサリ等の関連商品も佐久間で楽しむことができます。

●プロジェクトに携わるみなさんにインタビュー！

アワビ飼育員

片桐 次男さん・森下 智夫さん・有働 昌登さん

Q1

作業内容を教えてください。

1日1回アワビの飼育作業を日替わりで担当しています。餌やり、水質管理、死骸チェックを行なっています。アワビは水温の変化に非常に敏感で夏暑く、冬寒い佐久間で適温に調整するのが大変です。

Q2

養殖で工夫してる点は何ですか？

暗い場所を好むアワビの住処として塩ビパイプを活用しました。餌やりは水槽のアワビの数によって変え、なるべく食べ残しがないように工夫しています。

Q3

今後、アワビプロジェクトにどのようななってほしいですか？

知名度が上がり佐久間の特産品になってほしいです。浜松等の都市部の市場にも出していきたいです。



NPOのお店 いどばたのみなさん

☎ 0539-65-0141 予約はこちらから
定休 火曜日

Q1 アワビカレーはどれくらいの頻度で提供しているのですか？

毎月第1・3日曜日に限定10食で販売しています。

Q2 アワビカレーのPRポイントを教えてください。

アワビや肝ソース、季節の食材を使った添え物がみなさんに好評です。

Q3 アワビカレーを作るときのやりがいは何ですか？

お客様が料理を楽しみ、満腹になってもらうことです。



優しいお母さん方にインタビューを受けて頂きました！
アワビの貝殻アクセサリもいどばたで購入できます！

山里いきいき応援隊 小川 祐希さん・青島 香さん

Q1 貝殻アクセサリを作り始めたきっかけは何ですか？

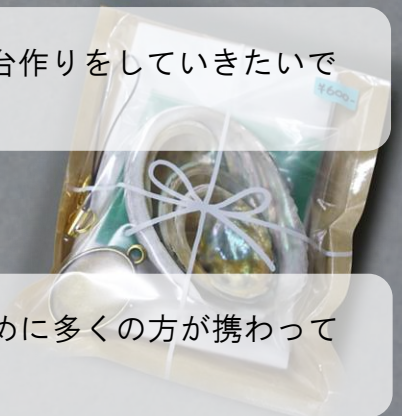
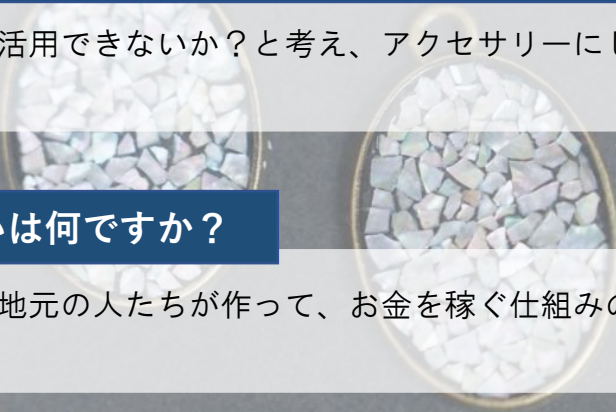
不要となった貝殻を有効活用できないか？と考え、アクセサリにして売ってみようと思いついたことがきっかけです。

Q2 作業のやりがいは何ですか？

細かい作業で大変ですが地元の人たちが作って、お金を稼ぐ仕組みの土台作りをしていきたいです。

Q3 読者の方へメッセージをお願いします。

是非、アクセサリの実物を見てみてください！アクセサリを作るために多くの方が携わっていることを知っていただきたいです！



プロジェクトをまとめるみなさん



北嶋 秀明さん 浜松市産業部農業水産課長

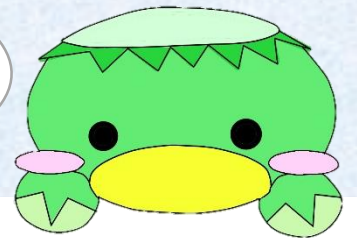
アワビプロジェクトを地域活性化のためのツールと考えています。アワビプロジェクトをきっかけとして、地域住民の皆さんと共に地域を活性化させていきたいです。佐久間の財産は“人”です！



河村 秀昭さん がんばらまいか佐久間事務局長

飼育が順調に進んでいる現在、産業化を目標としています。産業化したら企業・住民のみなさんからの投資・各家庭の3つを柱に進めていきたいです。地域住民一人一人が携わっていただけることを目標に、みんなで“アワビの町”にしていきたいです。

佐久間のアワビを取材させて頂きました。
皆さんのアワビへの思いを語っていただきました。
これからもプロジェクトに注目していきたいです！
よろしくお願いします！



製作 2018.09.07発行

静岡大学 地域創造学環

3年



きのした ゆうた
木下湧太



いがみ しょうた
伊神翔央汰



ささき なおと
佐々木直人



おおの みはる
大野美晴



やぶの かな
藪野華奈



かとう かえで
加藤楓



ふじなみ まお
藤浪茉央

2年



すえひろ きつき
末広 隼



しみず だいき
清水大暉



✉ E-mail shizudai.sakuma@gmail.com